

2012/7/25  
第 39 号  
(24 年 7 月号)

# しののめ



長野県総合教育センター通信

〒 399-0711 長野県塩尻市大字片丘字南唐沢 6342-4

TEL (0263) 53-8802 FAX (0263) 51-1290 E-mail [kikaku@edu-ctr.pref.nagano.jp](mailto:kikaku@edu-ctr.pref.nagano.jp)

企画調査部長兼教科教育部長あいさつ

高野 正延

当センター講堂のステージ横に、「自琢」と書かれた扁額の書が掲げられています。自ら琢する、つまり、自ら研鑽を積むということです。この言葉の通り、本県ではずっと希望研修を大切にしてきました。自ら求めて学ぶことが、本県の教師の心意気でもあります。

一方、研修するには、それを支えてくれる同僚の存在が欠かせません。ある初任研の受講者は、先輩の先生から「初任研は絶対に身になるよ。同期とのつながりもできるし、いろいろな研修ができるから、頑張ってきて。」と言われて来ましたが、その言葉通りでした、とアンケートに書いています。先輩の一言で、期待と意欲を持って研修に参加することができたのです。

信州教育はどのような教育かと問われたら、先輩から後輩へと伝え育てていく教育だと答えると、ある先生は言われました。自分が若かった頃を思い出してみても、何か勉強したいという気持ちはあるが、何をどうしたらよいか分からないということがありました。そんな時に、この研修会に参加してみたらどうだと、背中を押してくれたのは先輩の先生でした。

受講者の中には、自分の毎日の指導がマンネリ化してきていると感じ、同僚に相談したところ、センター研修を勧められて参加したという先生もいました。この先生は今、研修で学んだ方法を教室で実践し授業改善を図っているそうです。また、ある受講者は校長先生に勧められて受講し、それにより自分の校務分掌についての心構えや具体的な動きが分かり、仕事をスムーズにこなせるようになったということです。

このように、研修講座を受講する方の中には、まわりの先生に勧められて受講するという方も少なくありません。「この研修講座を受講してみるといいよ」の一言で、つまずきの克服につながったり、先が開けたりする先生もいるのです。研修を勧めるということも、同僚性の発揮の一つの側面だと思います。



## ○モンゴル研修員の皆さんがセンター視察

6月27日(水)、「JICA モンゴル国子ども達の発達を支援する指導法改善プロジェクト」の一環として、モンゴル国の教育文化科学省義務教育担当者など21名の教育関係者が当センターでの教員研修の様子を視察に訪れました。

一行は当センターからの事業説明の後、研修講座「授業に活かす中学校物理実験」「産業教育長期研修」を見学しました。



# センターからのお知らせ

## ○「信州クールシェアスポット」

総合教育センターが「信州クールシェアスポット」に登録されました。(実施期間：6/5～9/30)

標高 817mの高台にあり、教育や生涯学習に関する資料、情報をご覧いただけるエントランスホール、展示コーナーやラウンジ等を備えた当センターは、隣接して小川やピオトープ、森の中の自然散策路があり、ウォーキングやリフレッシュに最適です。

どうぞお気軽にご利用ください。

### 【信州クールシェアスポットとは】

夏の電力使用がピークとなる午後1時から午後4時の時間帯を中心に、家庭のエアコン等電気を消して、元々涼しい、身近にある商業施設や観光施設などへ出かけ、涼しさをみんなで分け合おうという取組です。

## 今からでも間に合う研修講座(8月・9月開講の講座)

平成24年7月24日 現在

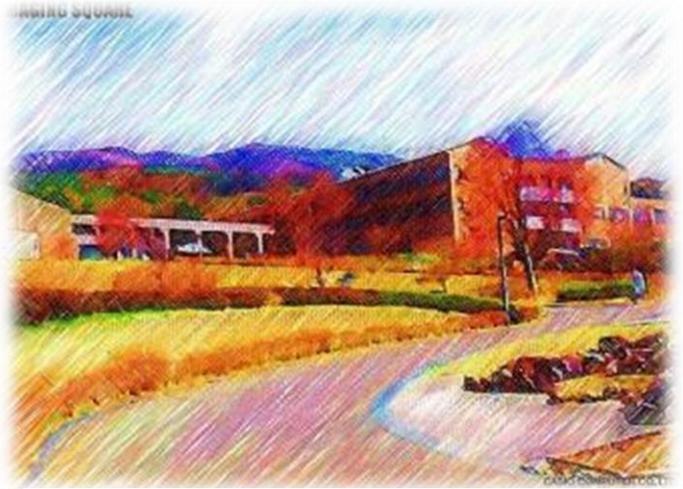
講座番号	講座名	対象	開始日～終了日	人数	講座PR
<b>1 教科等研修</b>					
3-1-08-05	中学校美術基礎	中高特	8月7日	12	新しい題材の実践発表もあります。共に教材研究をしましょう。
3-1-09-04	中学校家庭基礎B	中高特	8月7日	9	新しい学習指導要領の趣旨をふまえ、先生方と家庭分野の授業づくりを確認します。
3-1-09-24	実践する力を高める家庭科	小中高特	9月25日	5	実践力を育むために必要な実生活と関連を図った問題解決的な学習の充実を目指します。
3-1-10-24	教材観を変えるエネルギー変換の学習	小中高特	9月7日	4	エネルギー変換や材料と加工、知財の学習まで可能なロボコンについて学びます。
<b>2 教育課題別研修</b>					
3-2-08-22	学校評価と学校組織マネジメント	小中高特	8月30日	30	自校の学校評価システムの改善策を検討し、学校運営に反映する手法を学びます。
3-2-01-01	実践と現地に学ぶ人権教育	小中高特	8月23日～8月24日	8	人権教育のあり方について講義や実践発表の他、現地学習の機会を設けて学びます。
3-2-11-01	放射線の理解と学校の安全管理	小中高特	8月22日	18	福島県郡山市立赤木小学校の坂内智之先生の放射線教育の実践を学びます。
3-2-03-21	学級担任の読書支援	小中高特	9月20日～9月21日	20	“読む力”、“調べる力”の育み方を実践的に学べます。一日のみ受講希望の方は事前に御相談ください。
<b>3 情報教育研修</b>					
3-3-01-01	情報セキュリティ	小中高特	8月20日	1	校務情報化に伴うセキュリティ上の問題点等について学び、実践力をつけます。
<b>4 産業教育研修</b>					
3-4-10-02	専門教育の基礎と教科指導	職業科	9月28日	16	講演や実践発表を通して専門科目の指導法について学び合います。
3-4-11-02	GISを用いた学習教材の作成	小中高特	8月30日	6	実際の統計データを取り込み、数値データを分かりやすく表現する手法の体験と授業への活用方法を学びます。
3-4-13-02	「ビジネス基礎」の新指導法	高(商)	8月24日	6	新単元「ビジネスとコミュニケーション」の授業展開例(ロールプレイング等)について学びます。
3-4-13-22	原価計算・工業簿記の効果的指導法	高(商)	9月13日～9月14日	5	実務で活用できる能力を身につけるために必要な、思考力・判断力を高めるための指導法を学びます。
3-4-15-02	教科「福祉」教材研究と指導法	高(福)	9月7日	2	授業見学、実践発表、研究協議により、専門教科「福祉」の各科目における指導力と実践力を身につけます。
<b>5 生徒指導研修</b>					
3-4-02-03	実践！指導に生かす事例研究 中学校	中	8月22日	4	困っている生徒指導の課題について、解決のための方策を仲間と検討します。
3-5-02-07	協働的生徒指導とミドルリーダーの役割	小中高特	9月13日	15	生徒指導が組織的に機能するための連携・協働のあり方について学びます。
<b>6 特別支援教育研修</b>					
3-6-01-05	高等学校における特別支援教育	高	8月28日	12	発達障害やその傾向のある生徒の理解や支援体制づくり・支援方法について学びます。
3-6-02-31	コミュニケーション支援機器の活用	特	9月13日	6	VOCAを作り、活用するための演習を通して、支援機器活用の実践力を高めます。
3-6-02-32	特別支援学校(知障)教育課程の編成	特	9月7日	17	合わせた指導(遊び・生単・作業)、教科別の指導、自立活動等について学びます。
<b>【特別講座】センター研究発表会</b> (詳しくは「研修講座案内」81ページをご覧ください。最新情報は随時当センターHPで紹介します。)					
5-1-01-01	センター研究発表会	幼小中高特	2月22日	199	大会テーマ 「伸ばそう信州の教育～学校の教育課題に対応する教員の組織力・指導力向上のために～」

追加募集は10日前まで受け付けています。  
センターHPで確認して電子申請で申し込みをお願いします。

長野県総合教育センター  
長野県生涯学習推進センター

# 施設開放のご案内 チャレンジののめ塾

平成24年8月25日(土)  
10:00~15:00  
(開場 9:20)



ここは、学校の先生や生涯学習しょうがくに取り組む人たちが学ぶところです。8月25日はこの二つのセンターを開放して「チャレンジののめ塾じゅく」を行います。

この先生たちが、ためになる教室や、不思議な科学の世界、ワクワクするような物づくり体験を用意してお待ちしております。小さなお子さんから小学生、中学生や高校生のみなさん、そして大人の皆様も、ぜひお出かけください。

## <問い合わせ先>

総合教育センター 0263-53-8802

生涯学習推進センター 0263-53-8822

## <ホームページ>

<http://www.edu-ctr.pref.nagano.jp/>

<http://www.nagano-c.ed.jp/shogai/>



昨年もお出でいただきました。費用はかかりません。

今年は、あの「書道ガールズ」がやってきます!



## チャレンジしのもめ塾のご案内

### <しのもめ塾>

今大きな問題になっている放射線。その動きを本当に目で見ることができます。

No	塾名	内容	時間
1	しのもめ塾 「放射線を知ろう」	放射線って何？原発事故との関係は？わかりやすい実験があります。お子さんから大人の方まで、どなたでもおいでください。	①10:00～10:30 ②11:00～11:30 ③13:00～13:30 ④14:00～14:30

### <チャレンジ塾>

この塾に参加するには整理券が必要です。終わる時刻は塾によりちがいます。

No	塾名	内容	時間	1回定員	その他
2	だれでもできる、電子工作	半田（はんだ）ごてを使って、電子工作をします。きれいなイルミネーションを作ります。	① 10:30～12:00 ② 13:00～14:30  <b>整理券配布</b> ① 10:00 ② 12:30  <b>整理券をロビーで配ります。先着順です。</b>	20名	小学生は親子で 中学生以上は1人でもOK
3	ケプラー式望遠鏡を作って仕組みを知ろう	虫めがねで遠くの景色を大きくして見る道具を作ります。北アルプスをながめてみましょう。また、天体望遠鏡で太陽のプロミネンスを見ます。		20名	幼・小学校低学年は親子で 中学年以上は友だち同士でもOK
4	新発見！キラキラお手玉	昔ながらのお手玉を、近未来風のスケルトンタイプにアレンジして作ります。昔の遊びの楽しさを新発見しませんか？		20名(10組)	小学校低・中学年は親子で
5	家族で使えるメッセージボードを作ろう	スギの板を使って伝言板を作ります。メモ用紙とペンもここにセットしておけば、すぐに使えます。		20名(10組)	小学生は親子で 中学生以上は1人でもOK
6	わくわく工作教室	折り紙とシールで「くるくる回る羽根のおもちゃ」、厚紙とビー玉で「転がるおもちゃ」を作ります。		20名(10組)	親子で 幼、小学校低・中学年対象

### <体験コーナー>

時間内なら、自由に参加できます。

材料の数に限りのあるコーナーは、用意した材料がなくなったら終了です。

No	体験コーナー名	内容	時間	その他
7	プラ板キーホルダーを作ろう	油性ペンで絵をかいたプラ板を、トースターで焼きます。さて、何が起きるのかな？(受付終了午前12:00 午後14:30)	午前 10:00～12:30	作ったキーホルダーはプレゼント
8	3Dの世界を体験しよう	県内の衛星（えいせい）画像（3D）を3Dメガネで見ます。デジカメでとった写真を3D画像に変えてみましょう。	午後 13:30～15:00	とった写真はプレゼント
9	電子顕微鏡で極限まで拡大された世界を見てみよう	電子顕微鏡（でんしけんびきょう）で昆虫などを拡大…拡大…拡大していくと、一体何が見えてくるのかな？	午前 10:00～11:30	とった写真はプレゼント
10	花火のひみつを調べよう	花火をいっぱい体験した夏休み。なぜ、あんなにきれいな色が出るのでしょうか。そのひみつを見つけましょう。	午後 12:30～15:00	小学生は親子で
11	プリクラシールを作ろう	パソコンとデジタルカメラを使って、プリクラシールを作ってみましょう。		プリクラシールはプレゼント
12	所内探検ウォークラリー	センター内のいろいろなところを探検しながら、ウォークラリーをします。各ポイントのスタンプをさがしましょう。受付でカードを受け取ってね。	10:00～14:30	スタンプが完成すると景品をプレゼント

### <マナビ共育講座(講演会)> 10:00～11:30 (講堂)

講演：「ことばを通して心をつなぐ」

講師：大澤一仁(逸山)〔松本蟻ヶ崎高等学校教諭・書道家〕

どなたでも聴講できます。生涯学習推進センター（Tel.0263-53-8822）にお申し込みください。

書道ガールズによるパフォーマンスもあります！

### <そのほか>

- ・野菜の販売を行います！地元農家の方が育てた新鮮な野菜を販売します。
- ・見晴らしのいい食堂営業します！昼食、おやつにご利用ください。(11:00～14:00)

## —— 研修講座を振り返って ——

教職教育部が6月～7月に実施した教育課題別研修講座から振り返ります

### ◇ 教務主任のための学校組織マネジメントⅠ ～教務主任の役割と心得～ ◇

6月14日(木)に、「教務主任のための学校組織マネジメントⅠ」講座を実施しました。

今年度新設の講座で、「Ⅰ…教務主任の役割と心得」、「Ⅱ…学校づくりとリーダーシップ」、「Ⅲ…学校組織マネジメントの実際」の3回で一つのシリーズとして構成してあります。今回は、小学校33名、中学校30名、高校8名、特別支援学校3名、計74名の受講があり、“入門篇”の位置づけで、教職教育部長の講義をはじめとして、次の講義や演習を行いました。

#### ○ 講義「教務主任に求められる役割と力①～長野県の教育施策と学校目標具現化のために～」

教学指導課義務教育指導係 熊谷 邦千加 主幹指導主事、同 高校教育指導係 本郷 幸博 主任指導主事

#### ○ 講義「リスクマネジメントの基本①～学校教育における情報モラルと情報セキュリティ教育～」

総合教育センター情報・産業教育部 吉岡 和久 専門主事

#### ○ 講義・演習「リスクマネジメントの基本②～教育法規と危機管理の実際～」 神田外語大学 嶋崎 政男 教授

一日の講座内容としては盛りだくさんでしたが、積極的な質問の挙手があったり、ペア演習で盛んに意見を交換したりする姿から、受講者の意欲が伝わってきました。特に、午後の嶋崎教授の演習では、教育法規や危機管理に関する具体的な事例を挙げながら演習問題を進めていただきましたが、講師の予想を上回る得点に、「すばらしい。皆さん、非常に熱心ですね。」との言葉をいただきました。受講者からは、公平、公正、公開、公立の四つの「公」を意識する、国や県の教育施策を理解した上で校務全体に目を配る、法規や判例に基づいた判断ができるようにする等、教務主任の役割を確認できた旨の感想が多く寄せられ、自校での取組みの見直しにつながる研修となったように思います。

#### ◆受講者の感想から◆

○ 風通しのよい職場づくり、公の場で意見が言いやすい職場づくりの重要性が分かった。

○ 学校を開いていく、これこそが教務主任の腕である。と教えていただいた。

○ 「さしすせそ(最悪を想定し、慎重かつ素早く、誠意をもって、組織で対応する)」と、「心理的事実を受容しつつ、客観的事実についてはよく考えて対応する」という2つの危機管理の大原則が特に心に残った。

○ 法的知識や学習指導要領など、今学校で行われている一つ一つのことが、どのような根拠によって行われているかを、まずよく知っておく必要があると感じた。



<数々の事例に思わず聞き入った嶋崎教授の講義>

### ◇6月28日(木)「小学生から中学生世代へのキャリア教育」

#### 7月17日(火)「中学生から高校生世代へのキャリア教育」

昨年度に引き続き、継続性のあるキャリア教育の実現を視野に入れ、児童・生徒がより積極的に生活に取り組む意欲を養うために、学校での日常行っている様々な指導の在り方を“キャリア教育の視点”で見直すこと、地域の人々や異校種の児童・生徒と関わる体験的な活動の推進、長野県キャリア教育ガイドラインの周知等を主なねらいとし、小学生から中学生、中学生から高校生と校種を跨いだ設定で2講座を実施し、合わせて58名の受講がありました。

2講座とも松本大学松商短期大学部の糸井重夫教授を講師に招き「社会・経済の変化とキャリア教育」と題し、経済学の視点からキャリア教育の必要性や実践する意義、これからの児童・生徒に身につけさせたい能力などについて講義をしていただき、さらに長野県キャリア教育ガイドラインに係わる解説もいただきました。また、学校現場からの実践発表として、小学校3年生の保護者や家庭と協力して取り組んだ総合的学習の時間を活用したキャリア教育、中学生2年生で「働くこと」を知ることを目的に行っている宿泊体験学習と5日間実施のインターンシップ、高校生による中学生への学習支援の取り組み(中学校編と高校編)、の4本を行いました。

グループワークも交え両日ともに盛りだくさんの内容の講座になりましたが、講義や実践発表に対して多くの質問が出され、また異校種の取り組みを理解することもでき、学校での実践のきっかけがつかめた研修になったと思われます。

#### ◆受講者の感想から◆

○キャリア教育の意義やねらいを全職員が認識することが大切 ○日常行っている指導でキャリア教育につながる要素を見つけ活かしていきたい ○小中の段階で“困る”という経験を沢山積ませる必要があるように感じた ○教科指導にキャリア教育を取り入れること、総合的な学習の時間の取り組みの見直しを早速検討してみたい ○職場体験学習や様々な行事に対する事前指導と事後指導を充実させていきたい ○教えることで身につく能力、教えることに必要な能力もキャリア教育の目指す姿になる ○なぜ勉強する必要があるか?キャリア教育の視点から生徒に伝えていきたい ○キャリア教育の実践は頭を使ってアイデアを出さなければならない etc…



<キャリア教育の取り組みについて話し合っている様子>



<グループワークの様子>



<グループワークの様子>

# 生徒実習紹介

高等学校の生徒を対象として、学校での対応が困難な教材と機器を用いた学習の場を提供しています。農業・工業・商業・家庭・共通の分野から専門的な内容を選択することができます。

## 商業分野

### 「Web 総合実践システム演習」

Web 上で商品売買の模擬取引が体験できる実習です。全てがパソコン上で体験でき、他県の学校と取引をすることもできます。さらにテレビ電話も体験することができます、最新の内容を実習できます。流通というと難しく感じるかもしれませんが、身近な体験を通して、商品の売買される仕組みを分かりやすく学習できます。

#### 「生徒の感想」

・授業は紙でしかやらないので、PC で実際にテレビ電話を使って取引することができてよかったです。今後の授業でも使える内容なので勉強になりました。



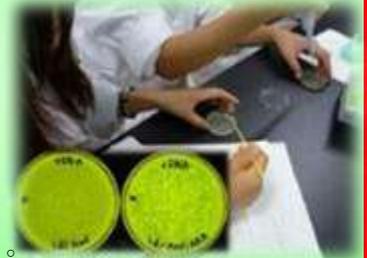
## 農業分野

### 「組換えDNA実験」

DNAの仕組みを理解するためのやさしい実験を実施しています。これにより生物の仕組み等を理解をすることができます。また、組換えDNA実験は、科学技術と社会とのつながりを理解する上でも、大変有効な教材となり、さらに生命科学に興味を持つ動機づけになっています。

#### 「生徒の感想」

・大腸菌を使った遺伝子組換えについて学べた。マイクロピペットなど普段使わない器具や、ヒートショックなどといった専門用語を知ることができた。今後授業でも扱うと思うので、今回の実験と結びつけて授業を受けていきたいと思う。



## 工業分野

### 「射出成形技術とリサイクル」

ペットボトルを再利用し、植木鉢やブロックを製作することで、プラスチック成形技術の概要やプラスチック材料の理解ならびにリサイクル学習など総合的に学ぶことができる実習です。さらに本年度は、2校で課題研究の授業で金型を設計・製作し、センターの射出成形機で加工する生徒実習を行っており、生徒の皆さんは一年をかけてオリジナル製品の製作に取り組んでいます。

#### 「生徒の感想」

・学校にはない実習内容でとてもおもしろかったです。次に来るのがとても楽しみです。  
・どんな製品をつくるか、今から楽しみです。



## 共通分野

### 「チラシ作成」

服飾科の生徒が、文化祭のクラフトショップ出店の際のチラシを作成しました。専用の画像編集ソフト・イラスト作成ソフトを使って個性あふれる作品を作成しました。それぞれの作品には、一人一人のこだわりが表現されており、クラフトショップに立ち寄りたいたい気持ちにさせます。

#### 「生徒の感想」

・凄く楽しかったです！！画像の編集の仕方が分かりました。チラシ作成はいいものが出来たのですが、時間が少し足りなかったです（それくらい楽しかったです）。来年のファッションショーにいかしたいです。



家庭分野ではアパレル CAD を 11・12月に実施予定です。

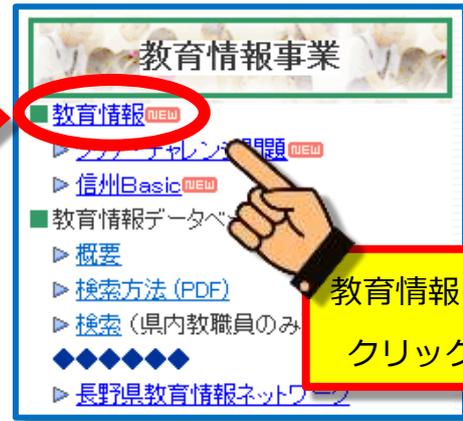


# 情報モラル指導にご活用ください

長野県総合教育センターホームページ



トップページ右下  
「教育情報事業」



教育情報を  
クリック



情報モラル・著作権 実践資料をクリック



授業やホームルームなど  
短時間に利用できる資料  
です。  
(各A4サイズ1ページ)



研修会を実施する際に利用  
可能な指導資料です。  
学校の実情にあわせて活用  
してください。



ユビキタス@naganoや  
リーフレット等の指導資料を  
入手することができます。